

エアゾール式消火具の 破裂事故に注意

ヤマトプロテック社のエアゾール式簡易消火具（スプレー缶タイプ）の一部で、製造工程上の不具合が原因で内部腐食が進行し、液漏れや亀裂・破裂が起る可能性があります。

現在、自主回収が行われていますが、対象商品184,000本の内、120,000本が未だ回収されていません。ご自宅に該当品があった場合は、製品に触れずに同社に連絡してください。

▼回収対象商品（ヤマトプロテック社ホームページより）

■対象商品		■対象商品以外	
【ヤマトボーイKT】		【FMボーイK】	
製造ロット番号	品質保証期間	製造ロット番号	品質保証期間
KO331	2005.01	KN301	2005.02
KO331	2005.02	KN322	2005.02
KN326	2005.02	KD319	2005.03
KD317	2005.03	K1425	2005.04
K1426	2005.04	K2408	2005.05
K2407	2005.05	K2421	2005.05
K2420	2005.05	K3406	2005.06
K3407	2005.06	K3418	2005.06
K3419	2005.06	K4423	2005.07
K4422	2005.07	K7425	2005.10
K7424	2005.10		



製造ロット番号と品質保証期間は、缶底に表示しています。
例えば、2005年10月に品質保証期間が満了の場合、以下のように記載されています。

2005.10

対象品のご連絡をいただき、弊社での所定の処理および確認ができたお客様へ
クオ・カード 1,000円を贈呈させていただきます。

▼連絡先

ヤマトプロテック株式会社
○平日ダイヤル 0120(801)084
(平日9時～17時)
○夜間ダイヤル 072(361)2101
(平日17時以降と土・日・祝日)

図生活相談課 ☎(25)81235

年末の慌しい時こそ

犯罪・交通事故対策を

年末になると、社会は慌しさを増し、犯罪や交通事故の多発が心配されます。特に金融機関やコンビニを狙った強盗や、ひったくり、空き巣などの事件、飲酒による交通事故が多くなる時期です。

犯罪被害の防止

警察では、年末年始における犯罪や事故の防止活動を強化します。

皆さんも、隣近所などで、お互いに声を掛け合い、明るく楽しい新年が迎えられるように、気をつけてください。

▼空き巣対策

- ・出かける時は、戸締りをしっかり行う。
- ・家の裏などに「センサーライト」を取り付ける。

▼車上ねらい対策

- ・自動車は、キーを抜き「ドアロック」を必ず行う。
- ・車内には、現金・鞆など貴重品は載せておかない。

▼自転車、自動車盗難対策

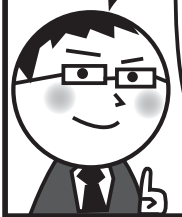
- ・自転車や自動車などの被害に遭わないため、離れる時は必ず鍵をかける。

図高島警察署 ☎(22)0110



「びん」は ごみにしないでリサイクル

「びん」がリサイクルできることをご存知ですか？



リサイクルできるびんには、**飲食用びん**（ジュース、コーヒー、海苔、ジャム、調味料、ウイスキーなど飲み物や食べ物の入っていたびん）や、



化粧びん、**薬のびん**（かぜ薬、胃腸薬などの飲み薬の入っていたびん）があります。

リサイクルへの出し方は次のとおりです。



まずはキャップを外し、水洗い。そして、びん回収用のコンテナに色別に分けて入れてください。

色の種類

- ・無色透明
- ・茶色
- ・その他の色



なお、キャップは、金属製の場合は燃えないゴミB類に、プラスチック製のものは燃えるごみに出してください。

リサイクルすることでごみを減らして、環境に優しい生活をしましょう。



図環境政策課 ☎(25)8123

「止まる・見る・待つ」で交通事故の防止

年末は、人身交通事故が多く、特に16時から19時に大きな事故が発生しています。この時期の気ぜわしさに加え、買い物や帰省に伴う交通混雑が起ります。交通事故に遭わない、起こさないために、次の点に気を付けてください。



▼ドライバーの皆さんへ

夕暮れ時は、歩行者や自転車を発見しにくくなります。日没前の16時を目安にライトを点灯し、慎重に運転しましょう。

▼自転車利用の皆さんへ

夕暮れ時は、周りの景色の色に溶け込んで、ドライバーから見落とされやすく危険です。自転車も夕方は早めにライトを点灯し、反射材などをつけましょう。

▼歩行者の皆さんへ

17時から18時までの間に、高齢歩行者の事故が多発しています。ドライバーから発見されやすいように、明るい目立つ色の服装で外出しましょう。

高島市内の交通事故発生状況（平成22年10月末現在）

●発生状況（累計）

	今年	昨年	増減
人身事故発生件数	195件	174件	21件
死者数	3人	0人	3人
傷者数	266人	236人	30人

●交通事故の特徴

事故の形態

追突 44件 (22.6%)
出合頭 76件 (39.0%)

高齢者(65歳以上)の事故

61件 (31.3%)



10月の火災・救急・救助 件数

() 内は年累計

▼火災

建物火災／0(9) 車両火災／0(3)
林野火災／0(0) その他火災／0(7)

▼救急

交通事故／18(180) 一般負傷／21(282)
急病／112(1198) その他／22(271)

▼救助

火災／0(10) 交通事故／3(19)
水難事故／0(1) その他／4(15)

(注)【救急】 その他＝火災＋労働災害＋運動競技＋加害＋自損行為＋転院搬送等

(注)【救助】 その他＝自然災害＋機械事故＋建物事故＋ガス事故＋爆発等

図消防総務課 ☎(22)1234